

■ 経営ビジョン『Vision' 25』について

2020年5月、池田泉州ホールディングスグループは、「2025大阪・関西万博」を見据え、新しい時代の大阪・関西のお役に立つ金融グループであるための旗印として『Vision' 25』を策定しました。グループの特徴であるポテンシャルB/S（可能性のバランスシート）を拡大し、お客さまの課題・ニーズ解決型のソリューションビジネスを徹底して実践してまいります。

『Vision' 25』の実現に向けて



■ 第5次中期経営計画の見直しと「徹底したソリューションビジネスの展開」について

2022年5月、新型コロナウイルスの影響長期化やウクライナ情勢等のリスク要因が生じていたことから、池田泉州ホールディングスは『Vision' 25』の達成に向け、第5次中期経営計画を見直しました。グループの特徴であるポテンシャルB/Sを拡大し、徹底したソリューションビジネスを展開してまいります。KPIである2025年度のソリューション件数は、10,000件から12,000件に上方修正しております。

■ SDGsへの取り組みについて

2021年5月、池田泉州ホールディングスグループは、サステナビリティ宣言を採択いたしました。2022年4月には、サステナビリティ委員会、S X戦略室を当社内に設置し、サステナブル体制の高度化に向けて取り組んでおります。また、同年5月にはサステナビリティ長期目標として、「2050年度にカーボンニュートラルの達成」、サステナブルファイナンス実行額の目標として「2022年度から2030年度の累計1兆円」を設定致しました。経営理念に基づき、持続可能な地域社会の実現に貢献するとともに、自らの持続的な成長に努めてまいります。

「サステナビリティ宣言」の概要



サステナブル体制の高度化を目指す組織

